

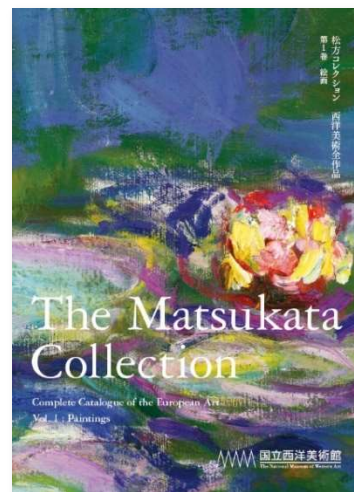
2018 年 7 月 13 日

国立西洋美術館

松方コレクション研究の最新成果、『松方コレクション 西洋美術全作品』を出版

国立西洋美術館（所在地・東京都台東区上野公園、館長・馬淵明子）は、松方コレクションの西洋美術作品に関する研究成果を各作品の来歴・展覧会歴・文献データとともに集大成した『松方コレクション 西洋美術全作品 第1巻 絵画』を一般書籍として出版します。

松方コレクションは、川崎造船所（現、川崎重工業株式会社）初代社長をつとめた松方幸次郎（慶応元年 12 月/1866 年 1 月～1950 年）が 1910 年代半ばから 1920 年代半ばにかけてヨーロッパで築き上げた美術コレクションです。



総数 1 万点を超えるといわれる美術品のうち、フランスに残された西洋絵画・彫刻・素描等約 370 点は、第二次世界大戦末期にフランス政府に接収された後、戦後に日本政府に寄贈され、国立西洋美術館設立の基礎となりました。一方、パリの宝飾商アンリ・ヴェヴェールから買い取られた浮世絵約 8 千点は、宮内省（現宮内庁）を経て、一括して東京国立博物館に収蔵されています。しかしこれ以外の大半の西洋美術品は、売却や火災により散逸・焼失し、一堂に見ることはできません。本書は流転の運命をたどった松方コレクションの全容解明を目指し、これまでに得られた調査研究の成果を一冊の書物にまとめて上梓するものです。

松方コレクションの西洋美術作品については、従来、神戸市立博物館編纂になる 1990 年刊行の『松方コレクション西洋美術総目録』（「松方コレクション展」実行委員会・神戸市立博物館発行）が定本とされてきました。本書ではその功績を踏まえつつ、今回の調査で発見されたロンドンでの焼失作品に関するリストや、ルーヴル美術館で発見されたモネの大作《睡蓮、柳の反映》（松方家より国立西洋美術館に寄贈）など、近年相次いで見つかった新資料や作品をとりいれて、内容の大幅な更新・拡充を図っています。

今回発行する第 1 巻は西洋絵画 1210 点を収録。個々の作品のデータ項目は制作者、作品名、技法、支持体、サイズ、所蔵者、来歴、展覧会歴、文献など。巻末補遺として、上記の神戸市立博物館編目録との作品番号対照表や、松方コレクション売立一覧、来歴索引などを収録。続く第 2 巻（2018 年末刊行予定）に西洋彫刻・素描・版画・家具・工芸品そのほかを収め、全 2 巻で約 3000 点の西洋美術作品を収録する予定です。

■ 書籍の概要

書名： 松方コレクション 西洋美術全作品 第1巻 絵画

序文： 馬淵明子

編著： 川口雅子、陳岡めぐみ

発行者： 国立西洋美術館

体裁： A4判 390頁、収録作品数1210点

発売者： 平凡社

発売日： 2018年7月17日

定価： 本体32,000円（税抜） ＊書店で購入できます。

ISBN 9784582284492

■ 目次

ご挨拶

謝辞

はじめに

本書について

総目録 絵画編

巻末補遺

アーカイヴ資料および出版物略称一覧

作品番号対照表

松方コレクション売立一覧

展覧会略称一覧

来歴索引

所蔵者別索引

パンテクニカン倉庫保管の作品リスト

図版出典

■ お問い合わせ

国立西洋美術館広報事務局

株式会社ユース・プランニング センター内

Tel.: 03-3406-3411 / email: nmwa(at)ypcpr.com （受付時間：平日 午前10時～午後6時）

